

研究名：気管切開を要した小児咽頭狭窄症例に対する重症度スコアリング化の試み

1. 研究の目的

先天性の頭蓋顔面奇形、下顎低形成、舌肥大などに伴い解剖学的に咽頭が狭窄していることで、呼吸障害を生じることがあります。軽症であれば経鼻エアウェイや非侵襲的陽圧換気などの非侵襲的な治療も効果的ですが、重篤例では気管切開術も必要となります。そこで今回、気管切開が必要となった咽頭狭窄例について原因や予後、転帰について検討し、症状を重篤化させ、予後を左右する因子を明らかにし、咽頭狭窄の診断、治療に役立つスコアリングシステムを開発します。

2. 研究の方法

研究対象：当センターにて2012年10月～2020年12月に咽頭狭窄が原因で、気管切開術を施行した方。

研究機関：倫理審査委員会承認後～2024年3月31日

研究方法：上記の対象の方のカルテを用いて後方視的に研究を行います。

3. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、病名、出生体重、出生週数、術前後の経過

患者さんの氏名など、本人を特定できる一切の個人情報
は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等ありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が頭蓋研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さん代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2023年4月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科 守本倫子

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線 7088）

岐阜県総合医療センター 耳鼻咽喉科 高田菜月

住所：〒500-8717 岐阜県岐阜市野一色 4-6-1

電話：058-246-1111（内線 8111）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科 守本倫子